農業用施設からの油流出事故をなくしましょう！

近年、県内において農業用施設からの油流出事故が相次いで発生し、一部河川や水田への流れ込みにより農作物等への被害が発生しております。

油流出事故は環境汚染に繋がるばかりでなく、その回収が大変困難で生態系に悪影響を与えてしまいます。

一般に農業用施設で使用される油類（重油・軽油）などの取扱いは、各市町火災予防条例により「指定数量未満の危険物（少量危険物）」として貯蔵、取扱いについて定められ、罰則規定もありますので以下の点を遵守し、適正な管理に努めましょう。

○油漏れの事故の状況

年度	月日	市町	流出量（リットル）	栽培品目	内容
R2	7件	※順不同 大村市 川棚町 佐世保市 南島原市 雲仙市 西海市	―	※順不同 いちご トマト 花き みかん	※順不同 ・大雨水害により配管が破損し流出 ・タンクの修復作業中に配管が破損し流出 ・台風により配管が破損し流出 ・仮設トイレの転倒により配管が破損し流出 ・加温機と配管のつなぎ目が破損し流出 ・地下配管の破損・腐食等による流出
R3	4月22日	佐世保市	1700	ぶどう	地上配管の土砂に埋もれた部分が腐食し流出
	8月17日	佐世保市	10	花き	土砂崩れにより配管が破損し流出
	令和4年1月12日	佐世保市	20	花き	人為的ミスにより流出
R4	12月21日	長崎市	100	いちご	雨によりタンクが転倒し流出
R5	令和6年3月6日	佐世保市	100	なす	配管の継手部分の緩み
R6	10月6日	長崎市	不明	びわ	経年劣化によるタンクの腐食による流出
	11月28日	諫早市	不明	花き	地上配管の腐食による流出
	12月6日	南島原市	5～10	トマト	人為的ミスにより流出
	1月24日	佐世保市	不明	いちご	加温機の燃料吸入部の部品の劣化
R7	10月27日	佐世保市	不明	いちご	温湯暖房機の破損した配管部分から流出
	11月13日	平戸市	80	いちご	軽トラで接触し配管が破損して流出
	12月2日	雲仙市	1800	いちご	地上配管が外れて流出
	12月9日	雲仙市	700	いちご	地上配管の腐食
R８	8月7日	南島原市	250	野菜	7.28熊本地震によりタンクに亀裂が発生し流出

○消防法の指定数量未満であっても、一定数量の危険物を貯蔵する場合には、消防署へ届出が定められています。

〔届出が必要な危険物の種類とタンク容量〕

危険物名	タンクの容量
ガソリン	40リットル以上、200リットル未満
軽　油	200リットル以上、1,000リットル未満
灯　油	200リットル以上、1,000リットル未満
重　油	400リットル以上、2,000リットル未満

【防油堤】

○また、危険物を貯蔵する場合、「防油堤」の設置が必要です。

防油堤とは	重油タンクなどから危険物が漏れた場合に、その流出を防止するための金属板やコンクリート等でできた受け皿、囲いのことで、貯蔵するタンクの全量を収納できることが必要となります。

○暖房機への配管は漏えいが確認できる地上配管に変えましょう。

消防法では接合部分が漏えいを確認できない配管は禁止されています。地下埋設配管は気がつかないうちに、腐食部分から油が漏れる恐れがあるため、必ず地上配管へ変更しましょう。

○加温期間のみならず、年間をとおして流出事故が発生する恐れがあります。

加温を行わない時期や使用を中止したタンクからは、必ず油を抜き取り、事故防止に努めましょう。

※処理業者につきましては、管轄するＪＡ又は振興局へご相談ください。

○重油流出事故

1. 地下埋設配管の腐食･破損等による流出が多く発生しております。

【地下埋設配管からの流出】

特に築年数が古いハウスでは地下配管で敷設されていることが多く、長崎県内ハウスの約７割が築１５年以上と、ハウスの老朽化が進んでいることから、地下配管の腐食・破損等による流出が多数発生しております。

【地上配管への変更】

地下配管は気づかないうちに配管の腐食部位から油が流出する恐れがあります。流出事故が発生する前に、漏えいが確認できる地上配管への切り替えを必ず行ってください。

2. 重油タンク腐食、並びに防油堤のひび割れとバルブ閉め忘れに注意！！

①. 重油タンクの腐食

②. 防油堤のひび割れとバルブ

③. 重油の回収作業

○ 重油漏れの処理経費について

＜実際のケース＞

- ハウスよりＡ重油が１，０００Ｌ河川に流出。油の吸着と泥の客土入れ替え処理を実施。

残土入れ替え及び処分費	４，０００千円
重油吸着マット費	１，０００千円
人件費	１，０００千円
合計	６，０００千円

※重油流出事故は多額の処理費用がかかり、農業経営に大きな影響を与えます。

事故を未然に防ぐために防油堤を設置するとともに、事故に備えて賠償責任保険への加入に努めましょう。

万が一事故が発生した場合には、早急に所管の消防署及び市町へ連絡しましょう。

長　　崎　　県